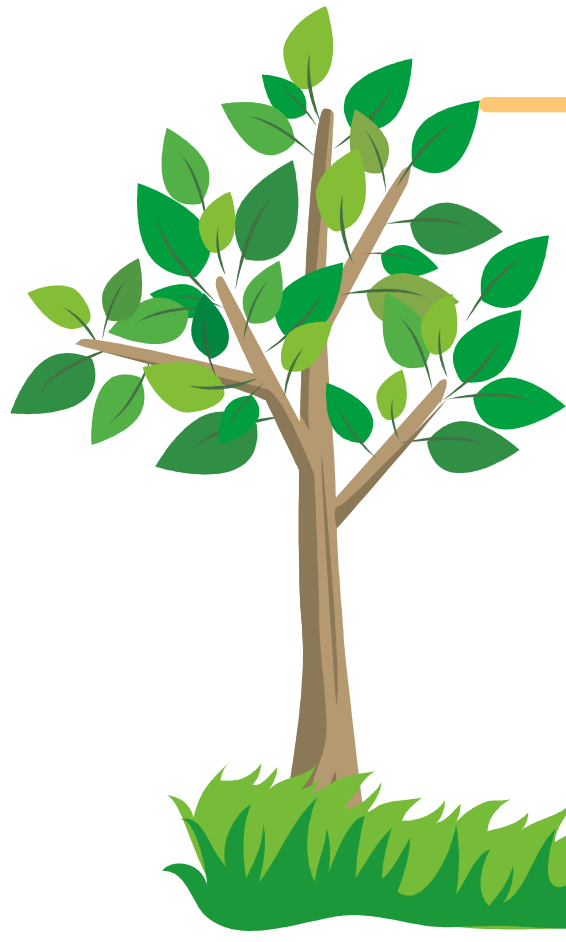


知的財産マネジメント研究会 (SMIPS)



---

## 知財キャリア分科会 活動報告2009

2010年3月13日

オーガナイザー

上條由紀子・楠浦崇央

# Smips 知財キャリア分科会



- ◆ Smips (知的財産マネジメント研究会) 内の分科会として、2004年度より6年間継続開催。毎回、知的財産・産学連携・起業などの分野で活躍されている方の講演と参加者を交えたディスカッションを行っている。
- ◆ 前身は知財エドゥケーター分科会。
- ◆ 理工系大学院生、大学生や、第二新卒の社会人、転職希望の社会人などで、知的財産分野へのキャリアパスを検討するための分科会として、2004年～2009年度まで毎年開催。
- ◆ これまでのご講演者数は40名ほど。

# 知財キャリア分科会の活動①



「知財立国」を背景とした2003年以降の  
知的財産人材ニーズの高まり



「知財の知識を習得し、知財関連分野でキャリアを積みたい」

「自分の持つコアスキルに知財の知識を加えてキャリアアップしたい」

と考える大学生・大学院生・ポスドクや若手社会人が増えてきた。また、知財業界や知財に関連した仕事への関心も高まってきた。

## 知財キャリア分科会の活動②



- ◆ 分科会で知財キャリアに関連する様々な問いに対応すべく…

知的財産に関連する職業や職場としてはどのような場があるのか？  
知的財産に関わる仕事内容としては具体的にどのようなものか？  
知的財産の業界でキャリアを積むために必要なスキルは？  
知的財産の仕事に必要なスキルを、どこで学ぶことができるのか？

知的財産・産学連携・起業などの分野で活躍されている方々をゲストとして迎え、ご自身のキャリアをご紹介頂きながら、**知財キャリアに対する考え方、今後のビジョン**等についてご講演いただく。

ご講演者とのディスカッションを通じて、参加者に**自分自身のキャリア構築のためのヒントや気づき**を得て頂くのが、本分科会のねらい。

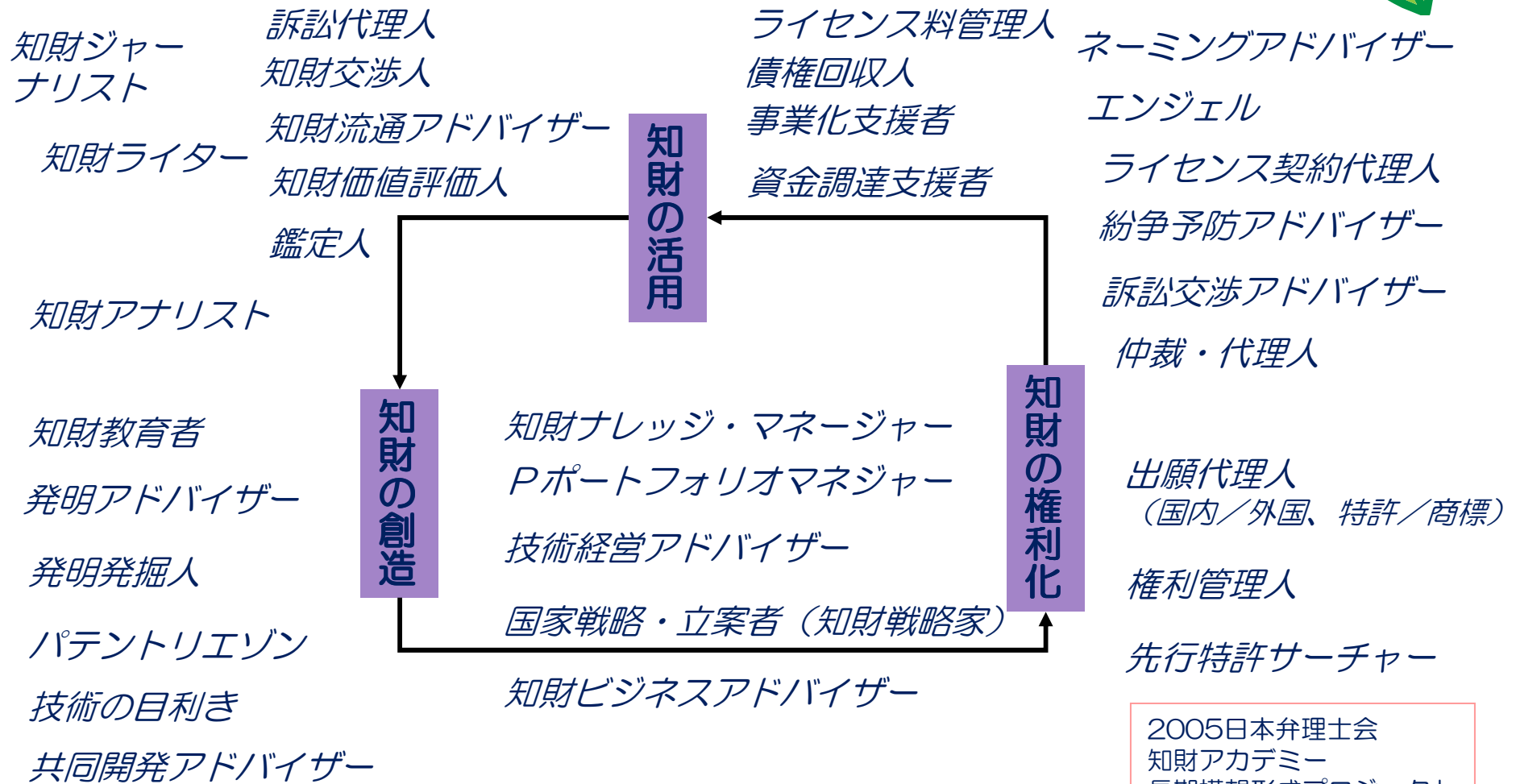
# 知財・産学連携に関連した職場・職種



## 知財・産学連携に関連する職場・職種は多種多様！

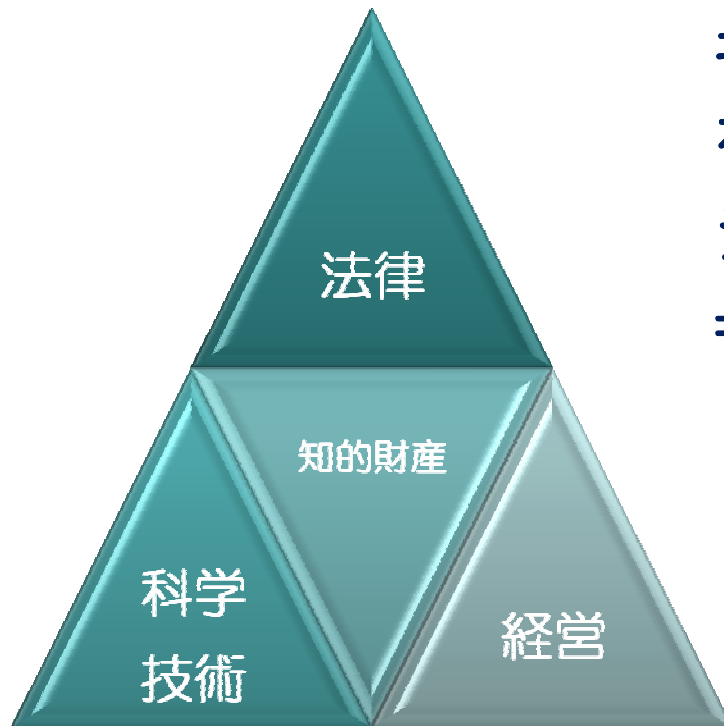
- ◆ 特許事務所（弁理士、明細書作成技術者、特許翻訳者、図面作成者、国内事務、外国事務、一般事務など）
- ◆ 企業の知的財産部、特許部、法務部（メーカー、非メーカー、ベンチャー）
- ◆ 企業の研究開発部門
- ◆ 大学の知的財産本部・地域共同研究センター
- ◆ 大学の知的財産教育担当教員、研究職
- ◆ 技術移転機関（TLO）
- ◆ 特許庁（審査官、審判官等）
- ◆ 中央・地方の官公庁（経産省、知的財産戦略推進本部、地域の産学連携担当、科学技術振興機構など）
- ◆ 公共研究機関（産総研、理化学研究所など）
- ◆ コンサルティング会社・総研（特許に関する調査・研究、知的資産価値評価、知財コンサルティング、ブランディング）
- ◆ 金融機関（証券、銀行など）
- ◆ 特許調査会社、特許データベース会社、翻訳会社
- ◆ 著作権管理団体、デジタルコンテンツ関連の会社

# 知財人材の活躍分野



2005日本弁理士会  
知財アカデミー  
長期構想形成プロジェクト  
井上チーム より

# 知財キャリア分科会における議論①



法律、科学技術、経営やビジネスのスキル、すべてに卓越したマルチな人材を目指したいが、すべてのプロフェッショナルになるのは難しい

⇒自分自身のコアになるスキルを基盤とし、他の分野の基礎知識も一通り学んだ上で、専門家をうまく活用する力、コミュニケーション力、問題を発見し手元にある情報やスキルを用いて解決手段を考えだす力、交渉力などを、実務を通じて身に付けることが重要。

# 知財キャリア分科会における議論②



## ご講演者の皆様がお話されたことの共通点

- ・ 最初から、自分が〇〇になりたい、ということをも明確に持っていたとは限らない。ただし、弁理士を目指す場合には、ある程度明確な目標設定が必要にはなる。
- ・ 大学卒業してすぐに、「知財」を目指していたわけではない。むしろ**研究開発の経験が知財の仕事で役に立つ**ので、最初から知財の仕事に直接入ることは進めない。
- ・ 研究開発の現場での経験、営業での経験、知財部での地味な業務の積み重ね、特許事務所での明細書の作成作業など、**実際の職場での仕事**を数年単位で積み重ねてきた⇒その業務がその後のキャリアにじわじわと生きてくる。
- ・ 与えられた業務やプロジェクト外の中で、**自分のプレゼンスを最大化することに注力**した。キャリアはその結果ついてくる。
- ・ **大きなゴールのイメージ**は持ち続けることが重要である。  
例：「優れた技術を、世の中に役に立つような製品につなげたい！自分がそれに貢献したい！」



# 知財キャリア分科会における議論③



## 知財キャリアに必要なスキルとは？

- ・ 研究開発やテクノロジーに触れる機会があったほうがベター。しかし、必ず理系で研究開発の経験が必要というわけではない。
- ・ お客様が何を求め、何を欲しいと思っているか、それをキャッチするための「すべ」をもっていることが必要  
例：「コミュニケーション力」「ネゴシエーション力」
- ・ 新しいアイデアを創造することに対するリスペクト、創造された知財を大切に守り育てることへの喜びが、仕事に対するモチベーションになる。
- ・ どんなことにも対応できる「柔軟性」「フレキシビリティ」は必要。
- ・ 「専門家を活用する力」、人と人をつなげる「ネットワーク力」があることが望ましい。
- ・ 目標を実現することに対する「執念」「ガッツ」があることが望ましい。

# 知財キャリア分科会 2009年度の活動①



- ◆ 第1回（2009年4月18日）産学連携分科会と共催
  - ・ ゲスト：鈴木睦昭氏〔大学共同利用機関 情報・システム研究機構 国立遺伝学研究所 知的財産室長〕
  - ・ 講演テーマ：「産学連携俯瞰ーみんなで考えよう産学連携ー」
  - ・ ゲスト：藤原善丞氏
  - ・ 講演テーマ：「Smips産学連携分科会での気づきから、知財活用(科学技術商業化マネジメント) 人材へのキャリアチェンジ！」
- ◆ 第2回（2009年6月27日）
  - ・ ゲスト：藤原善丞氏
  - ・ 講演テーマ：「科学技術&知財商業化プロセスマネジメント方法論とGlobal Commercialization」

# 知財キャリア分科会 2009年度の活動②



- ◆ 第3回（2009年7月18日）
  - ・ ゲスト：楠浦崇央氏〔Techno Producer株式会社 取締役〕
  - ・ 講演テーマ：「会社紹介と自己紹介／開発/事業と知財／これからの企業～会社とは何か／Idea、発明、創造性教育」
- ◆ 第4回（2009年10月17日）
  - ・ ゲスト：奥田律次氏〔奥田国際特許事務所代表・弁理士〕
  - ・ 講演テーマ：「奥田さんご自身の知財キャリアご紹介／特許ファシリテーター®について等」
- ◆ 第5回（2009年11月21日）
  - ・ ゲスト：安河内正文氏〔株式会社ビスメド代表取締役／バイオインフォビジョン株式会社代表取締役／埼玉医科大学客員講師・知財戦略研究推進部門副部門長〕
  - ・ 講演テーマ：「第4コーナーからの知財キャリア ―知財を軸に広がる業務―」

# 知財キャリア分科会 2009年度の活動③



- ◆ 第6回（2009年12月12日）
  - ・ ゲスト：藤飯章弘氏〔ひいらぎ特許事務所 所長・弁理士〕
  - ・ 講演テーマ：「私の後向き・前向き知財キャリア」
- ◆ 第7回（2010年1月16日）
  - ・ ゲスト：永井 歩氏〔株式会社パテントビューロ 代表取締役社長〕
  - ・ 講演テーマ：「知財業界のSWOT～マーケティングに基づいた知財キャリア～」
- ◆ 第8回（2010年2月13日）
  - ・ ゲスト：森脇正志氏〔森脇特許事務所 所長 弁理士〕
  - ・ 講演テーマ：「知財キャリアの魅力」
- ◆ 第9回（2010年3月13日）
  - ・ 全体報告／フリーディスカッション

# 来年度の知財キャリア分科会 の活動予定



- 2010年度も引き続き活動予定です。
- 開催予定は、4月、5月、10月、11月、2月、3月の全6回予定。（6, 7, 12, 1月は未定）
- ご講演形式だけでなく、パネルディスカッション形式など、複数のゲストをお呼びしての討論会など、さらに充実した内容を目指します。
- 番外編のプロジェクトを計画しています！そちらのイベントにも是非、ご協力、ご参加頂きたくよろしくお願い致します♪
- 番外編第一弾⇒「Career Hacks! Project」を4月と5月に開催する予定です！

# Smips知財キャリア分科会

---



- ◆ 2010年度も知財キャリア分科会をどうぞよろしくお願いいたします。オーガナイザー一同、皆様のご参加をお待ちしております！
- ◆ ご意見・アドバイス等は、  
[BXCO2771@nifty.com](mailto:BXCO2771@nifty.com)  
までお願いいたします。